

報道関係者の皆様へ



雲南市

情報提供	
令和5年6月23日(金)	
担当課 (担当者)	政策企画部政策推進課 (武田)
電話	0854-40-1011

## Press Release

送付文書 本状含む2通

### 7/4(火)株式会社ボードレス・ジャパン及び雲南市による「連携協定」調印式

本件のポイント:自治体と連携したクラウドファンディング型ふるさと納税ポータルサイトの立ち上げ

雲南市では、企業と地域の協働による社会課題解決・新たな価値創造を目指す取組として、株式会社ボードレス・ジャパン(代表取締役社長:田口 一成)と当市で、クラウドファンディング型ふるさと納税ポータルサイトの立ち上げと地域課題解決プロジェクトのブラッシュアップを図るための「連携協定」を、令和5年7月4日付けて締結します。

つきましては、下記のとおり調印式を開催しますので、取材いただきますようお願い申し上げます。

#### 【 調印式概要 】

◆日時：7月4日(火)13:00~14:00 (予定)

◆会場：雲南市役所 2階 202会議室 (雲南市木次町里方 521-1)

・開会

・ご挨拶 (雲南市長 石飛 厚志)

・ふるさと納税の取り組みについて

・締結のサイン

・ご挨拶 / 本プロジェクト取組内容

(株式会社ボードレス・ジャパン 代表取締役社長 たぐち かずなり 田口 一成)

・記念撮影

※質疑応答は記念撮影後に行います。



幸せを運ぶコウノトリと  
共生するまちづくり

雲南市

## ■連携の概要

- クラウドファンディング型ふるさと納税のポータルサイト立ち上げを連携して行います。
- ボードレス・ジャパンのもつ、地域課題解決や事業創出に関するノウハウ、10万人以上の支援者ネットワークを活かし、寄附募集事業の立ち上げや、地域課題を解決する担い手の育成を行います。
- 加えて、自治体が直接行うクラウドファンディングについても、寄附募集事業が寄附者の共感を得られる内容へブラッシュアップする支援を行います。
- ボードレス・ジャパンのもつ支援者ネットワークを活かし、返礼品目的ではない、「共感納税」による寄附を呼び込むことを期待しています。
- 本市としても、寄附の拡大だけでなく、地域課題解決につながる活動をふるさと納税によりさらに後押しできること、実施主体の活動内容が本質的な地域課題を解決する方法となるよう支援していく仕組みとして取り組んでいきます。

## ■クラウドファンディング型ふるさと納税とは

- ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングで、自治体が発信するプロジェクトの趣旨に賛同した方が自治体に寄附をし、寄附者は通常のふるさと納税と同様に所得税と個人住民税の控除を受けることができます。

## ■（株）ボードレス・ジャパンの概要

- 本社所在地：東京都新宿区市ヶ谷田町二丁目 17 番地
- 社会問題を解決するソーシャルビジネスを国内外で約 50 事業立ち上げているほか、社会起業家の育成に取り組んでおられます。
- ソーシャルグッド（社会に対してよい影響を与える活動等）なプロジェクトに限定したクラウドファンディングサイト「For Good」の運営を行っており、約 8 割のプロジェクトが寄附金額目標を達成しています。